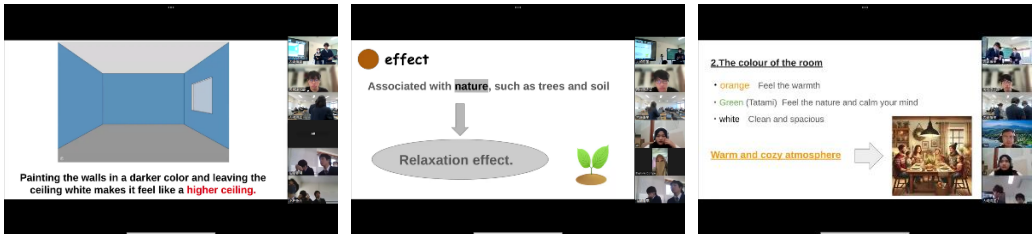


学校名	大崎海星高等学校
所在地	豊田郡大崎上島町中野 3989-1
HP	https://www.osakikaisei-h.hiroshima-c.ed.jp/
令和6年度 交流内容	【マレーシア研修プログラム】 <u>事前研修：令和6年7月27日（土）、8月10日（土）</u> 事前研修を2回実施した。1回目で、マレーシアのコーディネーターや訪問する学校の代表からの紹介や注意事項を受け、研修プログラムの目的や個人に必要な目標を立てた。2回目は、合同プログラムで現地研修の数日間を共にする福岡女子商業高等学校の生徒と顔合わせ及びワークショップを実施した。また、現地に行く前に、定期的に英会話の練習時間を設け、初めての海外旅行でも困らないように支援も行った。 <u>現地研修：令和6年8月14日（水）～8月27日（火）</u> Melaka と Kuala Lumpur の2か所を拠点として、現地でフィールドワークや現地の同世代との交流を行ったり、企業訪問を重ねて現地で働く現地人や日本人から直接お話を聞く機会をいただいたりした。また、疎開や紛争で避難してきた移民の同世代との交流では、今まで遠い情報だったことが身近に感じられる瞬間だった。たった2週間の間ではあったが、サバイバルを生き抜いた生徒の成長と帰国後の価値観や行動変容が大きく見られた。      【オンラインで海外交流】 1 ネパールの学校との交流 令和6年12月10日（火） 昨年度に引き続いて、ネパールの現地の生徒と交流を行った。食事や時差等、異なる点についていくつかやり取りをする中でジグソー法的に異文化理解を図った。ブレイクアウトルームに分かれ、小グループでやり取りを実施した。   

	2 マレーシアの大学生へのプレゼンテーションと交流 令和6年12月19日（木） 現地でボランティアとして学校に通う日本人学生をきっかけに、Albukhary International University の学生と交流する機会を作った。研究授業の延長戦として、小グループで「私たちが考えるみんなの『食堂』とは」をテーマにプレゼンテーションを作成し、現地の学生 15 名程度に発表した。また、発表後は、学生の交流会を行い、発表に対するコメントや現地での生活について教えてもらった。 
今後の 交流予定	4月12日（土）～19日（土） 姉妹校 Wellington High School から留学生が訪問予定。それに向けて、生徒と受け入れに向けた準備や授業を検討中。 令和7年度中 ・姉妹校への留学を実施予定。 ・令和6年度中に交流のあった Motherland English Boarding School や Albukhary International University 等の学生との交流の時間を調整予定。